

日立のサステナビリティへの取り組み

～事業を通じた持続可能な社会実現への貢献が日立のサステナビリティを実現する～

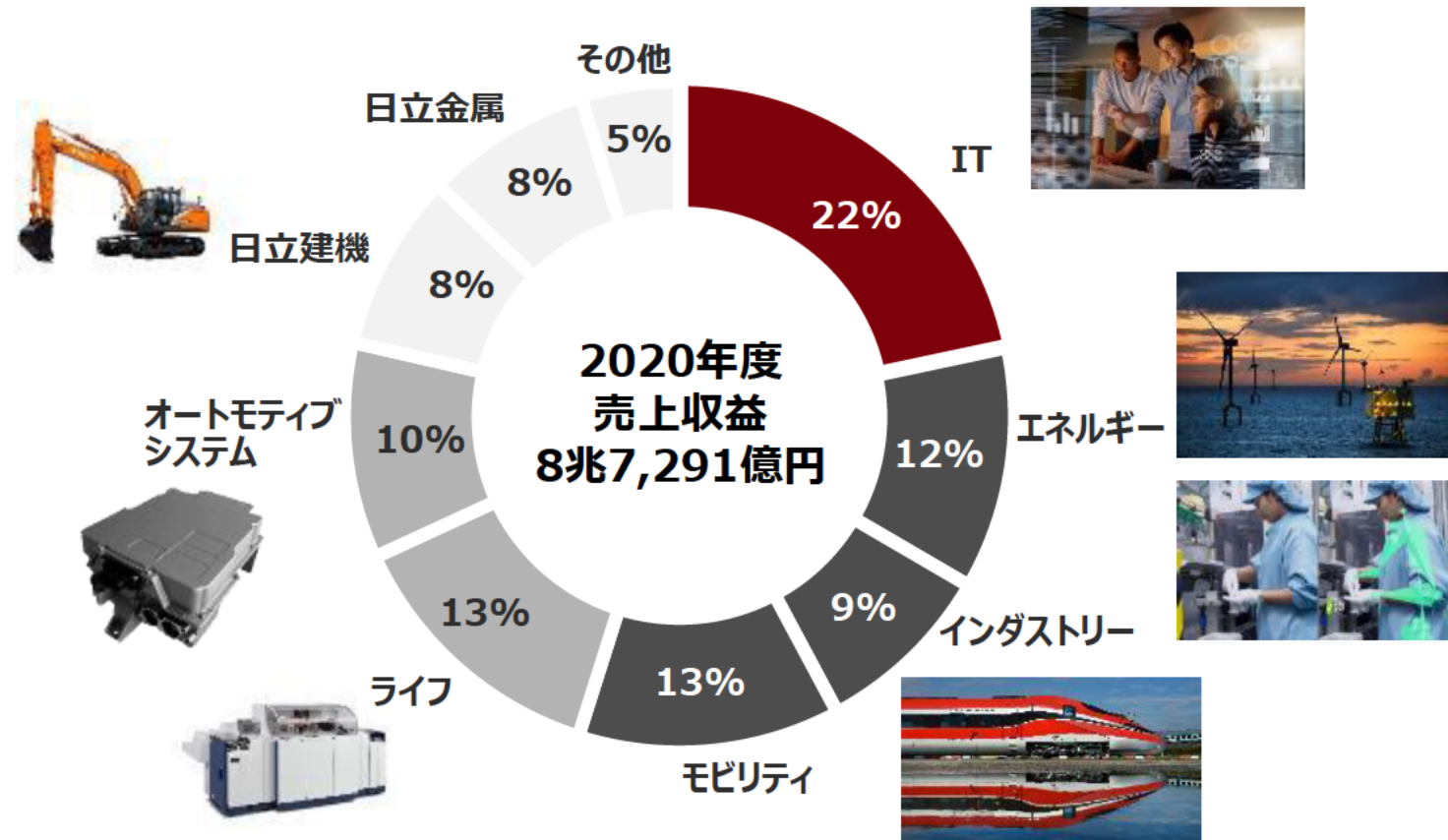
2021年9月29日
株式会社 日立製作所
代表執行役 執行役専務 最高財務責任者

河村 芳彦

会社名	株式会社日立製作所（Hitachi, Ltd.）
創業	1910年（設立：1920年）
本社所在地	東京都千代田区丸の内
代表者	小島 啓二（執行役社長 兼 COO）
売上収益	87,291億円
調整後営業利益（率）	4,951億円（5.7%）
EBIT（率）	8,502億円（9.7%）
EBITDA（率）	13,430億円（15.4%）
連結従業員数	350,864名（2021年3月期末時点）
連結子会社数	871社（2021年3月末時点）
事業内容	IT（情報技術）、OT（制御・運用技術）およびプロダクトを 組み合わせた社会イノベーション事業

財務指標はいずれも2021年3月期、連結ベース。

セグメント構成 (2020年度)



社会イノベーション事業により社会価値、環境価値、経済価値を創生し、
持続的な成長と収益を確保してステークホルダーに還元する

OT×IT×プロダクトを統合的に提供して顧客と社会の課題を解決



OT

現場暗黙知の
データ化とAI化で
優位性確立

×

IT

協創による顧客
ビジネスプロセスの
デジタル化で先行

×

プロダクト

戦略的協業で
OT・ITを生かし
グローバル規模拡大

人々のQoLの向上／顧客企業の価値の向上



3つの領域に注力し、社会と企業経営の課題を解決



環境

【例】社会インフラの脱炭素化を
環境プロダクト×デジタルで支える



レジリエンス

【例】自然災害、パンデミック、サイバー
攻撃からの迅速な回復を
デジタルで支える



安心・安全

【例】高齢化社会におけるヘルス
ケアを計測分析×デジタル
で支える

サステナビリティ戦略会議 (2回/年開催)

議長:CEO

メンバー:経営幹部(執行役員)、全事業部門トップ

内容:経営・事業責任レベルでサステナビリティ戦略を議論・決定

グローバル CSRミーティング (1回/年開催)

委員:欧州・米州・アジア・オーストラリア等各拠点のサステナビリティ戦略推進担当者

内容:グローバルでのサステナビリティ戦略のあり方審議、各拠点での取組み共有

サステナビリティ 推進委員会 (随時開催)

委員:全事業部門・主要グループ会社の主に事業企画本部長・部長クラス

内容:サステナビリティ戦略の具体的施策の立案・実行

エコマネジメント 委員会 (随時開催)

委員:全事業部門・主要グループ会社の環境推進部門長

内容:サステナビリティ戦略での環境施策の立案・実行



PRINCIPAL PARTNER
**UN CLIMATE
CHANGE
CONFERENCE
UK 2021**
IN PARTNERSHIP WITH ITALY

HITACHI,LTD. PRINCIPAL PARTNER FOR COP26

カーボンニュートラル2030

自社の工場・事務所での活動を2030年までに
カーボンニュートラルに

原材料・
部品の調達

生産

製品・サービス
の使用、
廃棄・リサイクル

カーボンニュートラル2050

バリューチェーン全体について2050年までに
カーボンニュートラルに



社会価値・環境価値の創出



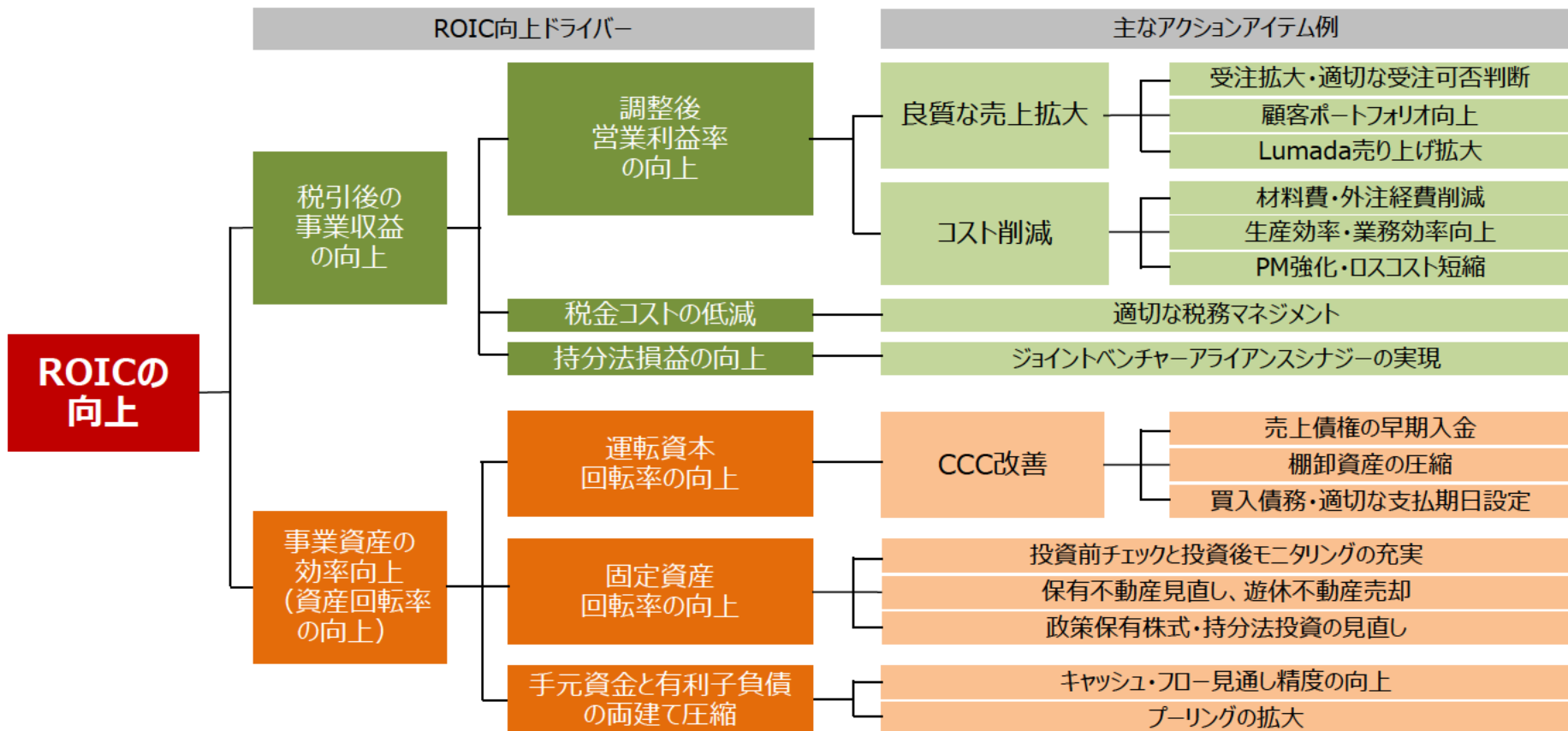
ABBパワーグリッド買収（2020年7月）
スマートグリッド化による再生可能エネルギーの世界展開



日立Astemo発足（2021年1月）
EV、先進運転支援システムによるグリーンモビリティの促進



GlobalLogic買収（2021年7月）
社会・環境価値創出加速のためのDX基盤強化





事業が創出する社会・環境価値の見える化

└ ステークホルダーへの事業価値の訴求

【鉄道ビジネス事例】

社会価値

環境価値

社会への価値

安心・安全・快適でサステナブルな
公共交通サービスの確立



顧客の顧客への
価値

鉄道運賃の
値下額

ストレスフリーな
移動

環境負荷の低減
(CO2排出量削減)

直接顧客への
価値

メンテナンスコスト
などの削減

車両稼働率
の向上

遅延・事故発生
率の削減

使用燃料
の削減

創出価値

✓ 統合報告書2020

- ・日経アニュアルレポートアワード準グランプリ受賞
- ・WICIジャパン統合レポート・アワード優秀企業賞受賞

日立統合報告書

検索

✓ 環境・研究開発・知財戦略IR（2021年2月）

✓ Hitachi Investor Day 2021（2021年6月）

- ・CEO Remarks+5つのビジネスセクターの事業戦略（創出する社会・環境価値および財務パフォーマンス）等を説明



大規模M&Aで獲得したアセットを企業価値の向上に確実に結びつける

Simplify

経営のシンプル化 人財・資産価値の向上

- IT×OT×プロダクトの成果をLumada事業で可視化
- 事業特性の近いものでまとめた経営
- 事業特性により、競合ベンチマーク企業を明確化

Digitalize

経営のデジタル化 変革のスピードアップ

- CRMやシェアードサービスなど本社機能のDX、リスクマネジメントの強化
- GlobalLogic社の顧客協創力を活用して、各セクターの成長を加速
- クラウドを活用したサービス型ビジネスの拡大

Globalize

経営のグローバル化 地域で価値創生し、成長

- デジタル化したグローバルコーポレートを構築
- 日立ABBパワーグリッドのシェアードサービスをグローバル共通基盤化
- 役員層の外国人・女性比率をそれぞれ30%に（2030年）

Hitachi Social Innovation is

POWERING GOOD

HITACHI
Inspire the Next 